

IJCAD 2013 CUI BACKUP

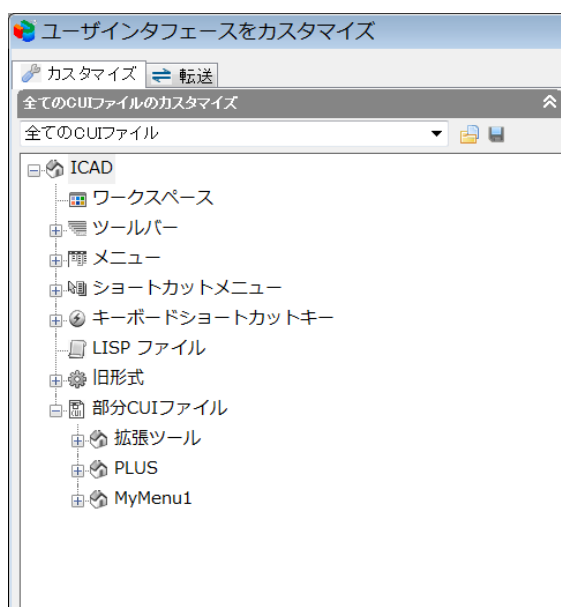
I J C A D 2 0 1 3 C U I メ ニ ュ ー の バ ッ ク ア ッ プ

本ドキュメントでは、カスタマイズした IJCAD2013 メニューをバックアップして、他の PC へのコピーや IJCAD の再インストール等での再現する手順について解説します。

IJCAD2013 のメニュー（CUI）ファイル

IJCAD2013 のメニューファイルは、.CUI ファイルです。旧来の (.mnu/.mns) .CUI ファイルには以下の内容が含まれており、これらの内容についてバックアップを行うことができます。

- メニュー（クラシック）
- ツールバー
- ショートカットメニュー
- ショートカットキー
- LISP ファイル（へのパス）
- イメージタイルメニュー



※ ツリーに「ワークスペース」の表示がありますが、ワークスペースのカスタマイズには対応していません。

カスタマイズした CUI メニューのバックアップ

CUI メニューは、メイン CUI と部分 CUI の 2 種類あります。

メイン CUI は、IJCAD 標準の CUI ファイルです。部分 CUI は追加で読み込む CUI ファイルです。(IJCAD2013 の一部の拡張機能は部分 CUI ファイルとして構成されています。)

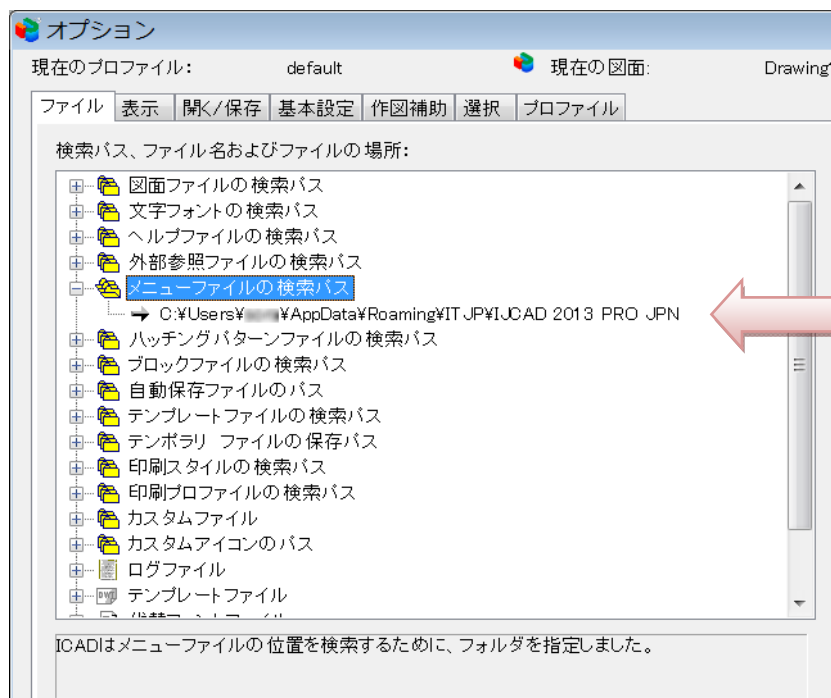
メイン CUI は、間違って編集すると標準機能が正常に動作しなくなるのでご注意ください。

メイン CUI ファイル (ICAD.CUI) のバックアップ

IJCAD2013 標準の CUI ファイルは、icad.cui ファイルとして保存されています。

この icad.cui ファイルをコピーしておくことで、メインのメニュー構成要素をバックアップすることが出来ます。

保存場所は、[オプション] - [ファイルタブ] の「メニューファイルの検索パス」欄を確認します。



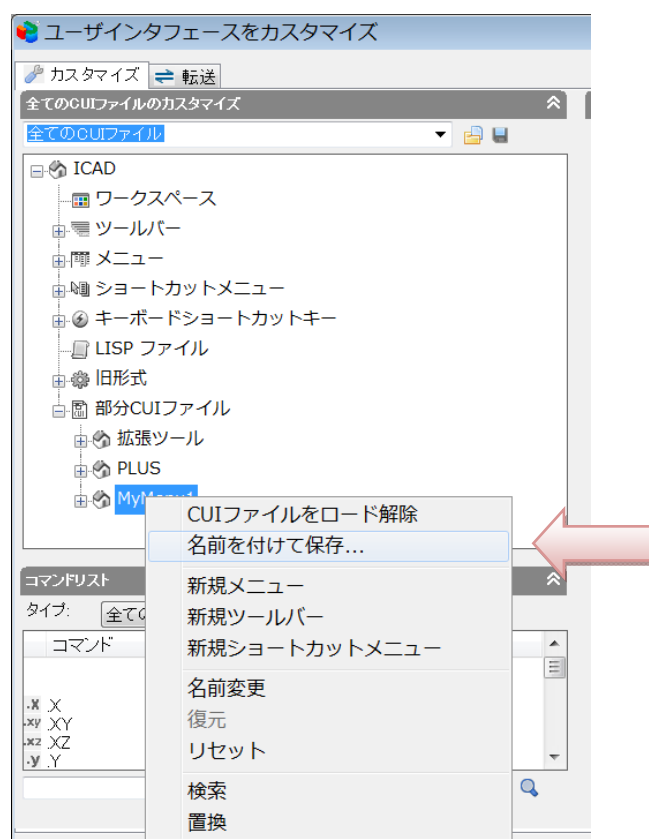
* 通常、Windows のアプリケーションデータ下のフォルダとなっています。

※ IJCAD 2013 標準のアイコンやコマンド、メニューの構成は、IJCAD のアップデートで変更されることがあります。このため、バックアップした CUI ファイルは、異なるビルド間で使用することはお薦め出来ません。

部分 CUI ファイルのバックアップ

部分 CUI ファイルのバックアップは、個々の部分 CUI ファイルを右クリックして、名前をつけて保存を選択し、任意のフォルダに保存して下さい。

サンプル



バックアップした CUI メニュー復元・読み込み

メイン CUI ファイル（ICAD.CUI）の復元

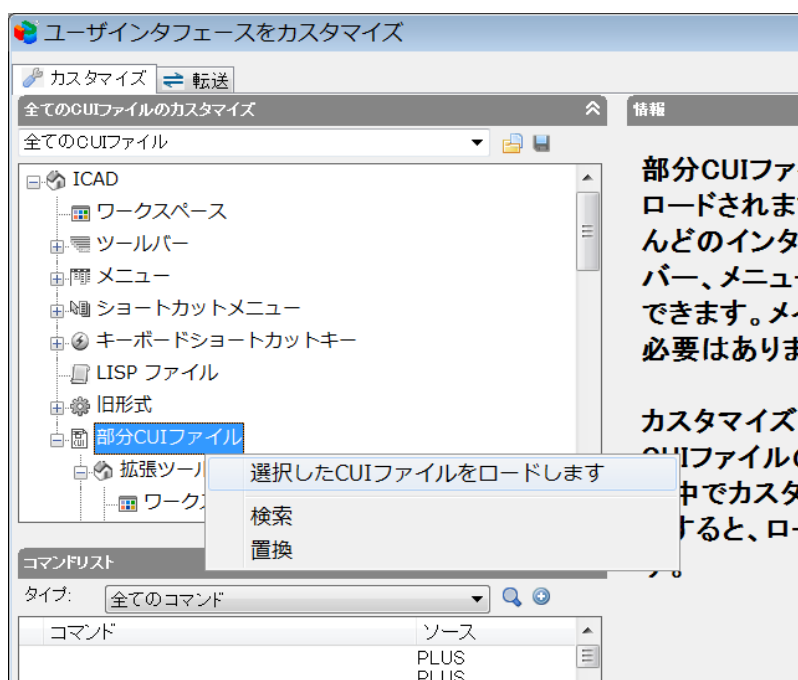
メイン CUI ファイルは、以下の手順で行います。

1. IJCAD2013 を全て終了します。
2. エクスプローラを開き、バックアップしていた icad.cui ファイルを既存の icad.cui ファイルに上書きコピーします。
3. IJCAD2013 を起動します。

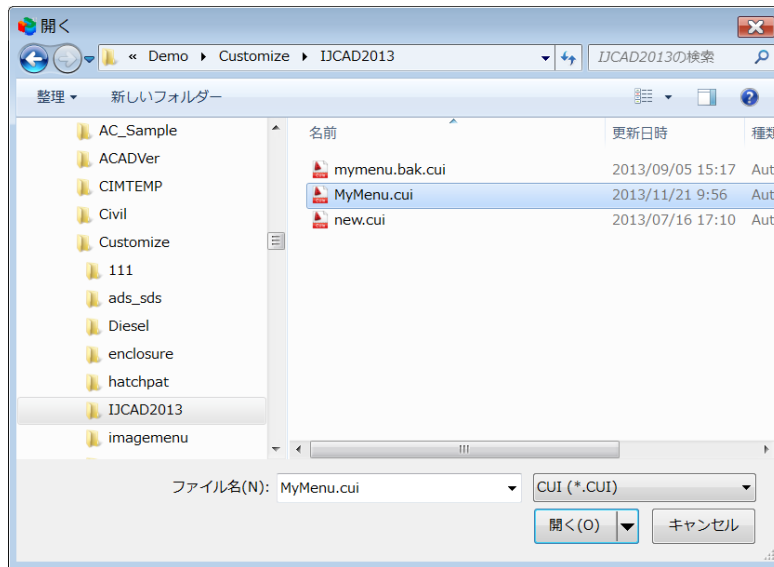
以上です。

部分メニューの読み込み

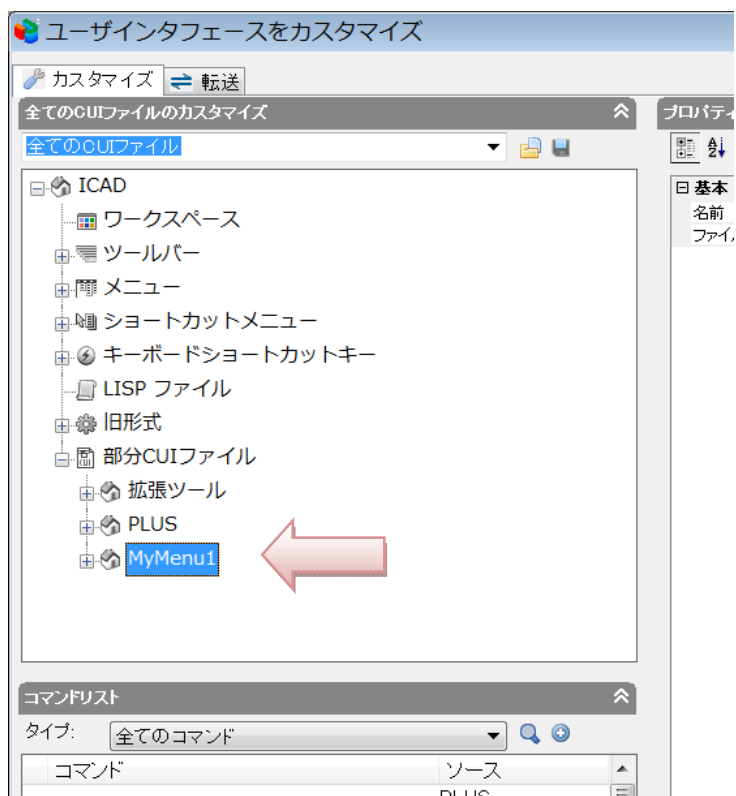
部分メニューの読み込みは、部分 CUI ファイルの欄を右クリックして、「選択した CUI ファイルをロードします」をクリックします。



ロードする CUI ファイルを選択して開くボタンをクリックします。



ロードされた事を確認します。



メイン CUI ファイルの初期化方法

何らかの理由により、メイン CUI ファイルを初期化したい場合は、ICAD を右クリックして「リセット」を実行します。

